



七松小学校 学校だより

平成28年度
12月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

子ども達が選んだ今年一年を漢字で表すと —1位は「絆」—

橘通りのケヤキ並木が、鮮やかな紅葉を始めたと思うや否や落葉が始まり、今では歩道にたくさん落ち葉が舞っています。森のオアシスにも落ち葉のじゅうたんが敷かれ、冬支度が始まりました。過ごしやすく風情豊かな秋が瞬く間に過ぎ、冬へとすっかり様変わりをしています。

11月5日の音楽会には、たくさんの方にお越しいただき、誠にありがとうございました。“心ひとつに！ひびけハーモニー！”のテーマのもと、子どもたちは緊張しながらも、みんなの心をつにして頑張り、体育館一杯に美しいハーモニーが響き渡りました。皆様からのアンケートでは、子どもたちに対するお褒めの言葉をたくさんいただきました。当日を迎えるまでには、学校だけでなく、ご家庭での励ましもあったことと思います。ご家庭のお力添えに、厚くお礼申し上げます。また、アンケートに、「ビデオ席以外の席で映像をとっている人がおられてルール違反では」というご意見もありました。今後は、きまりを守っていただき、ご来場いただいた皆様全員が、気持ちよく鑑賞できますようにご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今年一年を漢字一字で表すとどんな漢字になるかを、11月8日から11月21日まで全校児童に募集しました。用紙には漢字とそれを選んだ理由を書き、自分の名前クラスを書いてもらいました。114名の応募があり、2016栄えある一位に輝いたのは『絆』でした。たくさんの方の行事を学級・学年の友だちと作り上げる中で、意識した言葉であったのだと思います。他にも学年に応じて、様々な漢字がありました。理由もしっかり書いていました。良く考えたと感じています。裏面に応募された漢字と、その理由の一部を載せていますのでご一読ください。

いよいよ12月は2学期の学習のまとめの月です。学期末には「あゆみ」を持って帰ります。その際、単に「よくできる」「できる」「がんばろう」の○の数が増えた、減ったということだけで、良かった、悪かったという評価をしないようにお願いします。良かった点はほめ、悪くなった点は、次は、ここをこのように頑張ろうというように具体的な目標を見つけ、意欲につなげてほしいと思います。担任の所見もぜひ読んで聞かせてあげてください。「あゆみ」を子どもの成長を振り返る材料とし、学校と家庭の両輪で子どものより一層の成長を図っていきたくと考えています。平成28年もあとひと月になりました。一年間の成長を確かめ、新たに迎える平成29年を、希望の年にしたいものです。この一年間の保護者の皆様、そして地域の皆様の温かいご支援とご協力に厚くお礼申し上げますと共に、少し早いですが、来る新年が、皆様にとって素晴らしい年になりますことを願っています。